

# フリーのジャーナリスト だからできたこと

鳥集 徹

@国際医療福祉大学大学院

乃木坂スクール

2012年5月24日

## 自己紹介

1998年 フリーライターに

2004年 「週刊朝日」医療記事の仕事始める

代表的な仕事(「いい病院」などのほかに)

アガリクスのウソを暴く

タミフル寄付金問題

大野病院事件(医療側批判)

ネットで暴走する医師たち

インプラント「使い回し疑惑」事件

今日、一番お話ししたいこと。

「プロ」のジャーナリストとは？

私見ですが

原稿料で家族を養う「気概」をもって、働いている人のことである。

そのような「気概」を持たなければ、週刊誌など一般の「商業誌」では、いい記事は書けない。

## 商業誌の記事は「商品」

記事が「商品」として売れるために、とくに医療記事で大事なことは？

1. 新鮮な驚きがあること
2. 実際に、役に立つこと
3. 中高生、高齢者でも読めること

読者至上主義＝商業主義

## 商業ジャーナリズムに正義は？

週刊誌は「売れてナンボ」である。

いくらライターが正義感に燃えても、キャッチーでないと、ボツの憂き目。



訴えたい内容を、いかにキャッチーに仕立て、「商品」にするかが、プロの腕の見せどころ。

売れないと、次の本は出せないのが出版

## スキャンダルリズムは悪？

スキャンダルとは

名声を汚すような不祥事・不正事件。また、情事などのうわさ。醜聞。(デジタル大辞泉)

あえてスキャンダルを仕立てて、人を追い込むようなやりかたは、「悪」だろう。

しかし、真に訴えたいことを広く読者に知ってもらうためには、不可欠。

スキャンダルリズムと正義のバランスが大事

## 医療ジャーナリズムの立ち位置

読者至上主義(商業主義)、スキャンダルリズムがあるからこそ、医療者と距離をとれる面もある。



「読者」=「患者」の立ち位置を忘れたとき、ジャーナリズムは簡単に墮落する。

## 医療ライターと医師の利益相反

- 医療における利益相反  
医師と製薬会社の関係
- 医療ライターの利益相反  
医師は情報(利益)提供者
- 医療系記事の利益相反  
広告を出してくれる病院や製薬会社

患者の視点を忘れて、医師、病院、製薬会社の代弁者になっていないか？

## たじろいだマスコミ

### マスコミが「医療崩壊」の元凶？

医療従事者は、患者の無理な要求を支持するマスコミ、警察、司法から不当に攻撃されていると感じている。このため、医師は勤労意欲を失い病院から離れ始めた。多くの新人看護師が、医療事故の当事者になるのを恐れて、病院を辞めている。

小松秀樹著『医療崩壊』2006年5月

## 医師を批判すること

### 大野病院事件(2006年2月医師逮捕)

医師側の主張に疑問を呈した鳥集のブログが炎上(^\_^;) 医師という医師すべてが、自分を攻撃しているという「錯覚」に陥る。

### 大淀病院事件(2006年10月毎日新聞スクープ)

記者がネットでバッシングを受ける

「●●●●さんの妊娠中の子には21トリソミーもしくはCPを希望。そだてていく苦労をまた記事にしてくれや」

## ジャーナリズムよ、自信を持って

### ほんとうに、「医療崩壊」した？

- ・がん告知、IC、SO、
- ・レセプトやカルテの開示
- ・医療安全の重視、うそをつかない医療
- ・医師選び、病院選びのための情報公開
- ・「EBM」や「利益相反」概念の普及
- ・「低侵襲治療」や「緩和医療」の普及
- ・コミュニケーション教育の重視
- ・研修医の奴隷制度からの解放                      などなどなどなど

むしろ10年以上前に比べ、よくなったのでは？

## そもそも、ジャーナリズムとは？

- ・報道、解説、批判等を通じて、権力を監視する
- ・憲法第21条(表現の自由、検閲の禁止)
- ・知る権利、報道の自由、原稿チェック？
- ・客観報道？ 中立公正？ 不偏不党？
- ・取材方法とは(アポ取り、ウラ取りの重要性)
- ・部数至上主義、視聴率至上主義
- ・記者クラブ制度                      などなどなど

医療ジャーナリズムにもあてはめて！

## 清水院長が残した言葉



ジャーナリストよ!  
たじろぐ  
な!

ご清聴ありがとうございました。

- ご意見など、ご連絡は下記に。

鳥集 徹(とりだまり・とおる)

Junk-m2@topaz.ocn.ne.jp